



本郷 燈坂

F8号 水彩

尾本 政二(大8)

東京の都心の景観は他の大都市に比べて変化に富んでいるように思います。特に山の手は起伏が多く、江戸の時代からの趣のある名前の坂や石段が点在し街歩きを楽しくしてくれます。そして思わぬところでひょっこり現れる坂や石段の上からの素晴らしい眺めに、高低差のある風景を絵にするのが好きな私は夢中で絵筆をはしらせることになりました。

これは文京区本郷の樋口一葉旧居跡あたり、昭和の匂いの残る「あぶみ坂」の風景です。